

一般社団法人権利擁護あおい森ねっと

設立15周年 記念フォーラム

制度を超えて支える時代へ
（これからの地域権利擁護を考える）

権利擁護あおい森ねっとは、設立以来15年間にわたり、
成年後見制度をはじめとする権利擁護支援を通して、
地域で安心して暮らし続けることのできる社会の実現を目指して活動してまいりました。
近年、人口減少や少子高齢化、福祉人材不足、物価高騰、孤立・生活困窮など、
地域社会を取り巻く課題は複雑化・深刻化しています。
また、成年後見制度の見直しや本人意思決定支援の重要性が高まる中、
「制度利用」だけではなく、その人らしい暮らしを
地域全体で支えていく“福祉的権利擁護”の視点が求められています。
本フォーラムでは、「制度を超えて支える時代へ」をテーマに、
制度改革の動向や現場の課題を共有するとともに、
地域における支援体制や多職種連携、地域共生社会のあり方について考えます。
また、弘前・青森から、これからの地域権利擁護のあり方を発信し、
誰も取り残さない地域づくりにつなげる機会とします。

基調講演 (60分)

「揺らぐ福祉現場の中で、 地域で支える権利擁護のこれから」

講師：今井 友乃

全国権利擁護支援ネットワーク 事務局長

特定非営利活動法人 知多地域権利擁護支援センター 理事長

シンポジウム (90分)

「権利擁護の未来を考える — 地方の福祉をどう守るのか —」

進行：鹿内 葵 一般社団法人権利擁護あおい森ねっと 代表理事

座長：今井 友乃

シンポジスト：

福島 健太 全国権利擁護支援ネットワーク 共同代表

足利 健二 奈良県社会福祉協議会 地域福祉課 主幹

寺尾 健二 株式会社びすけっとペア代表取締役

主な内容 (予定)

成年後見制度改革の動向、本人意思決定支援、地域共生社会と権利擁護
地域における支援体制づくり、人材不足と地域福祉、制度の狭間への支援
多職種連携と地域ネットワーク、地域で暮らし続けるための支援

令和8年

8月1日(土)

開場 13:00 / 開会 13:30

弘前市民文化交流館ホール

青森県弘前市駅前町9-20 ヒロロスクエア4階

参加費

無料

定員：200名

対象

福祉関係者、医療関係者、行政関係者、地域包括支援センター、
社会福祉協議会、民生委員・児童委員、地域団体、当事者家族、
一般市民 等

申込方法

申込書に必要事項を記入の上、FAX・メール・
Googleフォーム等にてお申し込みください。

申込締切 令和8年7月15日(水)まで



お申込み・お問い合わせ

一般社団法人 権利擁護あおい森ねっと (担当：鹿内)

TEL:0172-40-2760 FAX:0172-40-2768

mail:aoimegane2007@yahoo.co.jp